

NPO法人徳島県有機農産物認証協会機関誌

とくしま オーガニック情報

第 16 号

徳島市北佐古一番町 5 番 12 号
徳島県 J A 会館 8 階

徳島県農業会議内

TEL 088-678-5624

FAX 088-678-5664

<http://www.tokukaigi.or.jp/yuuki/>

E-mail ninsho@tokukaigi.or.jp

今年度認定された事業者の紹介

那賀郡那賀町 株式会社きとうむら

株式会社きとうむらは、大型公共事業に頼らない自立した地域を実現すべく、自然環境に低負荷であり、地域経済の活性化と雇用促進に貢献し、持続可能な地域社会に寄与することを理念とし、1996年に発足しました。

当社の主な事業は、全国的にも知られている木頭柚子や、剣山系の山から湧き出る水、そして国産大豆のおからを利用した食品加工製造と卸・販売事業を行っております。製造・販売している商品の原料は、農薬、化学肥料、動物性肥料を使用していない柚子やその他の原料についても、国産、低農薬、特別栽培、非遺伝子組み換えなど安全性にこだわった素材を厳選して使用しています。

2016年度より木頭柚子の加工品（有機柚子果汁）について有機JAS認証を取得することができ、さらに信頼度を上げて付加価値の高い商品の製造を行っていきたいと思っています。

1 年間の活動記録

●理事会・総会・臨時総会

- 平成28年 5月25日に第22回理事会を開催し、総会議案等を審議しました。
- 平成28年 5月25日に第16回通常総会を開催し、①平成27年度の事業報告及び収支決算について、②平成28年度事業計画（案）及び収支予算（案）について、③平成28年度の会費額及び賦課納入について、④内部監査結果について、⑤理事の辞任に伴う後任者の選任について、⑥定款の変更について決定しました。出席者は37名（委任状を含む）でした。

●生産行程管理担当者等講習会

- 平成28年 7月29日に生産行程管理責任者等講習会を開きました。受講及び修了者は12名でした。

●検査員・判定員・判定委員研修会

- 平成28年12月13日に検査員・判定員、判定委員研修会を開催し、認定業務の適正公平な実施、適正

(2) 平成29年 3月31日

な格付及び資材の適合性評価、JAS法施行規則の改正等について研修しました。受講者は9名でした。

●公平性委員会の開催

○平成29年 3月 6日に公平性と透明性の高い認定業務を提供し、認定業務の信頼性を確保するため、7名の外部委員による公平性委員会を開催し提言をいただきました。

●有機検査

平成28年度は次のとおり24回で29件の有機検査を行いました。

検査年月日	検査種別	件数	検査場所	品目
平成28年 5月16日	有機加工食品生産行程管理者	1件	阿波市吉野町	乾燥麴、粉末乾燥麴、 a化米
平成28年 5月17日	有機農産物生産行程管理者	1件	那賀郡那賀町	ゆず
平成28年 6月 2日	有機加工食品生産行程管理者 (臨時確認監査)	1件	吉野川市鴨島町	ノンジュース
平成28年 6月16日	有機加工食品生産行程管理者	1件	勝浦郡勝浦町	粉末納豆、乾燥納豆 桑の葉納豆、焙煎納豆
平成28年 6月16日	有機加工食品小分け業者	1件	勝浦郡勝浦町	桑の葉茶
平成28年 6月22日	有機加工食品生産行程管理者	1件	名西郡石井町	そば米、そば粉
平成28年 6月30日	有機加工食品生産行程管理者	1件	美馬郡つるぎ町	こんにゃく
平成28年 7月20日	有機農産物生産行程管理者	4件	美馬市木屋平	ゆず
平成28年 8月 5日	有機加工食品生産行程管理者	1件	勝浦郡上勝町	すだち酢、ゆず酢、ゆ こう酢及びその皮、茶
平成28年 8月 5日	有機農産物生産行程管理者	1件	勝浦郡上勝町	すだち、ゆず、ゆこ う、茶
平成28年 9月21日	有機農産物生産行程管理者	3件	美馬市木屋平	ゆず
平成28年10月 3日	有機農産物生産行程管理者	1件	板野郡藍住町	洋人参
平成28年10月11日	有機加工食品生産行程管理者	1件	美馬市木屋平	ゆず酢、ゆず皮
平成28年10月18日	有機加工食品生産行程管理者	1件	那賀郡那賀町	ゆず果汁、ゆず皮
平成27年10月19日	有機加工食品生産行程管理者	1件	勝浦郡勝浦町	すだち酢、ゆこう酢、 ゆず酢
平成28年10月27日	有機農産物生産行程管理者	1件	美馬市美馬町	キウイ
平成28年11月24日	有機加工食品生産行程管理者	1件	板野郡板野町	レモン果汁
平成28年12月14日	有機加工食品生産行程管理者	1件	吉野川市鴨島町	すだち・ゆこう・ゆずの清 涼飲料、ノンジュース等
平成29年 2月 2日	有機農産物生産行程管理者	1件	阿波市阿波町	米
平成29年 2月 7日	有機加工食品小分け業者	1件	徳島市川内町	ライ麦粉、小麦粉、チョコ コレート、グラニュー糖、 ドライランベリー
平成29年 2月13日	有機農産物生産行程管理者	1件	鳴門市大津町	れんこん
平成29年 2月28日	有機農産物生産行程管理者	1件	勝浦郡勝浦町	みかん、デコボン、はるみ、 ゆず、たまみ、セトカ
平成29年 3月 3日	有機加工食品生産行程管理者 (臨時確認監査)	1件	板野郡松茂町	ざくろ・りんご・ブル ベリージュース
平成29年 3月 9日	有機農産物生産行程管理者	1件	勝浦郡勝浦町	すだち、ゆこう、ゆず

●有機判定委員会

平成28年度は次のとおり判定委員会を9回開催し、29件の判定を行いました。

年月日	種別及び件数	品目	場所
平成28年6月14日	有機農産物生産行程管理者1件	ゆず	徳島市「J A会館」
	有機加工食品生産行程管理者2件	乾燥麴、粉末乾燥麴、a化米、ゆず・すだち・ゆこうの清涼飲料、ノンジュース等	徳島市「J A会館」
平成28年7月15日	有機加工食品生産行程管理者3件	こんにゃく、そば米、そば粉、粉末納豆、乾燥納豆、焙煎納豆、桑の葉納豆	徳島市「県立障がい者交流プラザ」
	有機加工食品小分け業者1件	桑の葉茶	
平成28年9月1日	有機農産物生産行程管理者5件	ゆず、すだち、ゆこう及びその皮、茶	徳島市「県立障がい者交流プラザ」
平成28年9月6日	有機加工食品生産行程管理者1件	すだち酢、ゆこう酢、ゆず酢、皮、茶	徳島市「県立障がい者交流プラザ」
平成28年11月1日	有機加工食品生産行程管理者3件	ゆず酢、すだち酢、ゆず、ゆず皮	徳島市「県立障がい者交流プラザ」
平成28年11月21日	有機農産物生産行程管理者5件	ゆず、キウイフルーツ、洋人参	徳島市「県立障がい者交流プラザ」
平成29年1月20日	有機加工食品生産行程管理者2件	レモン果汁、ゆこう・すだち・ゆずの清涼飲料、ノンジュース等	徳島市「県立障がい者交流プラザ」
平成29年3月6日	有機加工食品小分け業者1件	ライ麦粉、小麦粉、チョコレート、グラニュー糖、ドライ克蘭ベリー	徳島市「J A会館」
	有機加工食品生産行程管理者1件 (臨時確認監査)	ざくろ・りんご・ブルーベリーのジュース等	
平成29年3月24日	有機農産物生産行程管理者4件	米、みかん、デコボン、はるみ、ゆず、たまみ、セトカ、すだち、ゆこう、れんこん	徳島市「J A会館」

有機認定事業者一覧

■有機農産物

No.	生産者名	栽培地	農産物名	認定年月日	認定番号	No.	生産者名	栽培地	農産物名	認定年月日	認定番号
1	天田善信	美馬市	ゆず	14.11.28	02A-001	9	近藤龍一	美馬市	ゆず	17.8.9	05A-027
2	美馬キウイ生産組合(4戸)	美馬市つるぎ町	キウイフルーツ	15.2.17	03A-003	10	田中康啓	勝浦町	すだち、ゆこう、ゆず	17.10.18	04A-029
3	阪東農園	上勝町	すだち、ゆず、ゆこう、皮、茶	15.9.12	03A-005	11	藤本高次	美馬市	ゆず	17.10.18	05A-030
4	松家繁信	美馬市	ゆず	15.9.12	03A-006	12	(有)酒井農園	鳴門市	れんこん	17.11.21	05A-032
5	西村利治	美馬市	ゆず	15.9.12	03A-007	13	小山恒夫	阿波市	米	21.2.20	09A-046
6	井上武夫	美馬市	ゆず	16.6.15	04A-014	14	宮田新二	勝浦町	みかん、デコボン、はるみ、ゆず、たまみ、セトカ	21.2.20	09A-047
7	横手忠男	藍住町	洋人参	16.10.26	04A-022	15	(特非)里業ランド木頭	那賀町	ゆず	24.5.17	12A-049
8	松家安信	美馬市	ゆず	17.6.15	04A-023						

(4) 平成29年3月31日

■有機農産物加工食品

No.	製造業者名	製造地	加工食品名	認定年月日	認定番号	No.	製造業者名	製造地	加工食品名	認定年月日	認定番号
16	阪東食品	上勝町	すだち酢、ゆず酢、ゆこう酢、皮、茶	15.9.18	03B-009	20	(有)ハス商会	勝浦町	粉末納豆、乾燥納豆、焙煎納豆、桑の葉納豆	18.7.26	06B-038
17	野田ハニー食品工業(株)	吉野川市	すだち・ゆこう・ゆずの清涼飲料、ノニ・ざくろ・りんご・ブルーベリージュース	15.9.18	03B-010	21	片岡蒟蒻	つるぎ町	板こんにゃく、糸こんにゃく	19.5.16	07B-043
18	J A 美馬	美馬市	ゆず酢、ゆず皮	15.11.10	03B-012	22	徳島製麴(株)	阿波市	乾燥麴、粉末乾燥麴、α化米	20.5.19	08B-044
19	(株)谷食糧	石井町	そば米、そば粉	18.3.31	06B-035	23	徳島産業(株)	板野町	レモン果汁	20.12.19	08B-045
						24	(株)阿波酢造	勝浦町	すだち・ゆこう・ゆず酢	21.9.15	09B-048
						25	(株)きとうむら	那賀町	ゆず果汁、ゆず皮	28.11.2	16B-052

■有機食品小分け

No.	小分け業者名	小分け地	小分け食品名	認定年月日	認定番号
26	(有)ハス商会	勝浦町	桑の葉茶	18.8.2	06C-39
27	(有)クオカヴィスポ	徳島市	ライ麦粉、小麦粉、チョコレート、グラニュー糖、ドライ克蘭ベリー	26.1.9	14C-051

認定事業者の業務廃止一覧（平成28年度）

■有機農産物

No.	生産者名	栽培地	農産物名	廃止年月日	認定番号
1	マルサカ有機生産組合	北島町	れんこん	28.9.28	06A-040

JAS法施行規則等の改正について

平成28年6月1日付でJAS法施行規則及び関連告示等が改正されました。改正の要点は次のとおりです。

1. 生産行程管理者の認定基準の明確化

不適合肥料等の使用禁止資材が使用された場合であっても、認定生産行程管理者に責任がなく使用禁止資材の量のごく僅かである場合は、使用禁止資材を使用していないものとみなし、ほ場の認定は継続できる。ただし、格付は1年間停止となる。

2. JAS流通品に対する信頼性の確保

- ① 有機JASマークへの認定番号の記載を義務化する（例外あり）。ただし、2年3カ月程度の猶予期間がある。
- ② 出荷品目が通常消費されるまでの間は認定事業者において格付に関する記録が保管されるように、品目ごとに書類の保管期間を定める（1年以内に内部規定を変更）。
これまでは生産行程の管理記録等の記録を出荷の日から1年以上保存すると規定されていたが、この保存期間が品目により変わり、1年間～賞味期限または消費期限まで（賞味期限等の定めがないものは1年間又は3年間）になる。
- ③ 出荷後にJAS規格不適合と判明した場合、認定事業者から出荷先へ伝えることを格付規程に明記する（1年の猶予あり）。

有機JAS規格等の改正について

平成29年3月27日付で有機JAS規格等の一部が改正されました。改正の要点は次のとおりです。

1. 有機農産物のJAS規格

- ① 第3条
 - ・ 化学的処理の用語説明を追記。
- ② 第4条
 - ・ 開拓ほ場等における多年生植物の有機的管理の期間が明確化（収穫前1年以上）。
 - ・ 収穫以後の管理において、有害動植物の防除目的のために使用できるものとして食品及び添加物を追加。
 - ・ 別表1の肥料及び土壌改良資材に油かす類を追加。また、泥炭を育苗用土以外に野菜及び果樹へ使用することが可能となった。
 - ・ 別表2の農薬に調合油乳剤及び次亜塩素酸水を追加。
 - ・ 別表4の薬剤にゼラニウム抽出物及びシトロネラ抽出物を追加。
 - ・ 別表5の調整用等資材にミツロウを追加。

2. 有機加工食品のJAS規格

- ① 第4条
 - ・ 製造、加工、包装、保管その他の工程に係る管理において、有害動植物の防除目的のために使用できるものとして食品及び添加物を追加。
 - ・ 別表1添加物の炭酸水素ナトリウムの適用対象を追加。ヒマワリレシチン及び粉末セルロースを追加。次亜塩素酸水の生成に使用する食塩の条件を明記。
 - ・ 別表4の薬剤にゼラニウム抽出物及びシトロネラ抽出物を追加。

徳島県有機農産物認証協会定款の変更について

特定非営利活動促進法の改正（平成24年 4月 1日施行）に伴う定款変更及び電磁的方法による決議等の追加のための定款変更を行いました（平成28年 5月25日総会決議、同 8月18日徳島県認証、同日施行）。主な変更は次のとおりです。

- ・第16条（任期等）2項：後任の役員が選任されていない場合には、任期の末日後最初の総会が終結するまでその任期を延長することを明記。
- ・第28条（決議）3項：会員の全員が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の総会の決議があったものとみなす規定を追加。
- ・法改正による書き換え：収益事業→その他の事業、収支決算→活動決算、収支計算書→活動計算書、資産の区分の収入→収益

公平性のコミットメント

われわれはJAS法に基づく登録認定機関として、公平性で透明度の高い認定業務を提供することを重要な責務としています。

このため、われわれはJAS法令及び関連法令並びに国際的な規格に従って、公平性に対して影響を及ぼす利害関係を管理して、客観性のある認定業務を確実にを行います。

平成24年 9月

理事長 丸山 友良

編集後記

平成26年度、27年度と有機JASの新規認定が途絶えていましたが、平成28年度は有機加工食品生産行程管理者の認定が1件、有機農産物生産行程管理者の申請が1件となり、有り難い状況となっています。

今年度は、県の委託を受け、東京オリンピック・パラリンピックへの食材供給に向けた意識調査並びに有機JAS食品の輸出に関する研修会の開催やガイド作成を実施しました。

調査などにご協力いただいた皆様には、改めて御礼を申し上げます。

有機JAS認定事業者及びとくしま安²農産物（安²GAP）認定者等を対象にした意識調査の結果、東京オリ・パラへの食材供給を目指したいという事業者が、回答者の半数以上あり、食材供給に対する意識が高いことが把握できました。

ただし、東京オリ・パラ大会組織委員会から示された農産物の調達基準には、一定レベル以上のGAP（グローバルGAP、JGAP、とくしま安²農産物（安²GAP）優秀認定等）が必要とされています。有機農産物などは推奨される事項として取り扱われるものの、GAPを取得しなければ、供給できないのは残念です。

平成28年度も有機JAS不適合肥料などが続発し、その対応としてJAS法施行規則などが改正され、事業者の皆様には、使用肥料の確認や格付規程等の変更などが必要となり、御手数だったと思いますが、本協会の事業者の皆様にご該当する不適合肥料を使用した事例がなかったのは幸いです。

今後とも皆様の一層の御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

事務局・本誌編集担当者 浦上 好博